



学校の窓 1月号

板橋区立板橋第四小学校

HP <http://www.ita.ed.jp/edu/ita4es/>e-mail ita4es@ita.ed.jp

マイ・セレクト学習

校長 堀内祐子

令和8年の幕が開きました。新年明けましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様、本年もよろしくお願ひします。

今年の干支（えと）は、「午（うま）」ですが、十干と十二支を組み合わせた六十干支という分類では、「丙午（ひのえうま）」にあたるそうです。この年は、古来、火の気が強く、勢い盛んな運勢をもつとされます。板橋第四小学校の子どもたちも、この力強いエネルギーを追い風に、失敗を恐れずに何にでもチャレンジし、成長し続ける1年であるよう願っています。

さて、本校の特色に「家庭学習」と「よんちゃんタイム」があります。

○「家庭学習」の取組

全員に一律に出す宿題はやめ、学習する時間、内容は児童が自分で考える形にしています。学校では、その週に取り組むべき最低限の課題は提示しますが、いつ、何をやるのかは子どもたち自身が考えて計画を立てています。丸付けも基本的には子どもたち自身で行います。週の終わりには、家庭学習の取組を自分で評価・振り返りをして、より自分に合った学習方法や学習内容を考えさせるようにしています。

11月に実施したアンケートでは約85%の児童（2年生以上）が「家庭学習では、自分なりに計画を立てて、すすんで取り組んでいる。」と回答しています。

○「よんちゃんタイム」の取組

3年生から6年生が学年の枠を超え、教科の枠を超え、自分の興味・関心に沿って「探究」する「総合的な学習」の時間です。学習は「自分」で「課題」を見付け、「自分」で「学習計画」を立てることから始まり、学習状況に応じて計画を修正しながら進めていきます。報告会まで含めると全部で20時間の大単元です。

11月に実施したアンケートでは約91%の児童（3年生以上）が『よんちゃんタイム』では、自分の知りたいことを見付けて、すすんで調べることができた。』と回答しています。

これらの取組に加え、昨年秋から全学年で「マイ・セレクト学習」と名付けた「自己調整型」の学習を教科でも始めました。

○「マイ・セレクト学習」の取組

教科は国語・社会・算数・理科・社会と国語の合科など様々です。また、学年の発達段階に応じて、「取り組む問題の量を自分で選ぶ」「解決する『問い合わせ』を自分で選ぶ」「取り組む問題を選んで学習計画を立て、自分で理解度をチェックしながら学習を進める」「目的やテーマ、まとめ方を自分で考え学習計画を立て取り組む」など、学習の進め方も様々です。学習する上で大切にしていきたいことは、「自分で考えて選ぶ」「学び方を学ぶ」ということです。与えられた課題に取り組むだけでなく、子どもたちに「自分は何を学びたいのか」「自分に合った学習方法は何か、学習量はどのくらいか」「課題を解決するためにはどうやって計画を立てればよいのか」「計画どおりに進まないときは何が原因でどう修正すればよいのか」など、考えさせていきます。

令和8年、これらの三つの取組を通して板橋第四小学校の子どもたちが、単なる知識だけではなく、将来にわたって学び続けるための「主体性」「粘り強さ」「生涯学習能力」等を身に付け、成長し続けていってくれることを願っています。

《お知らせ》

板橋区教育委員会から、3学期より各学校で貸与しているタブレットのネット接続不可能（制限）時間を設定するようにとの指示がありました。本校では、睡眠時間の確保等の健康面から、以下の制限をかけます。ご理解とご協力を願います。

- ・17時以降は、You Tubeにアクセスできない。
- ・22時以降は、You Tubeを含む全てのサイトにアクセスできない。
- ・制限の解除は朝の6時